

【小児在宅医療を進めるための3つの柱】

- ① 茅ヶ崎保健福祉事務所の所管区域をモデル地域とした取組み
- ② こども医療センターの連携強化
- ③ こども医療センターの既存事業の強化

【本県の課題】

- 小児在宅医療に係る医療・福祉等の関係機関の連携推進
- 関係機関相互の連携の向上
- 関係機関が抱える小児在宅医療における課題の把握
- 患者・家族に対する個々のニーズに応じた個別支援の実施
- 小児在宅医療に関する資源の一元化
- 小児在宅医療に関する相談窓口や情報の不足
- 在宅医療を行う専門医療機関における小児在宅医療に関する知識等の不足

【事業イメージ】

